

No.022

天国への恋

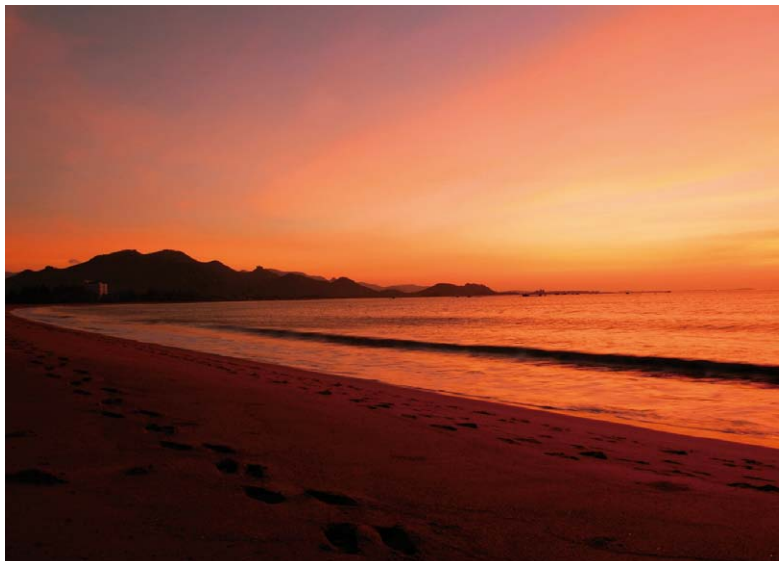
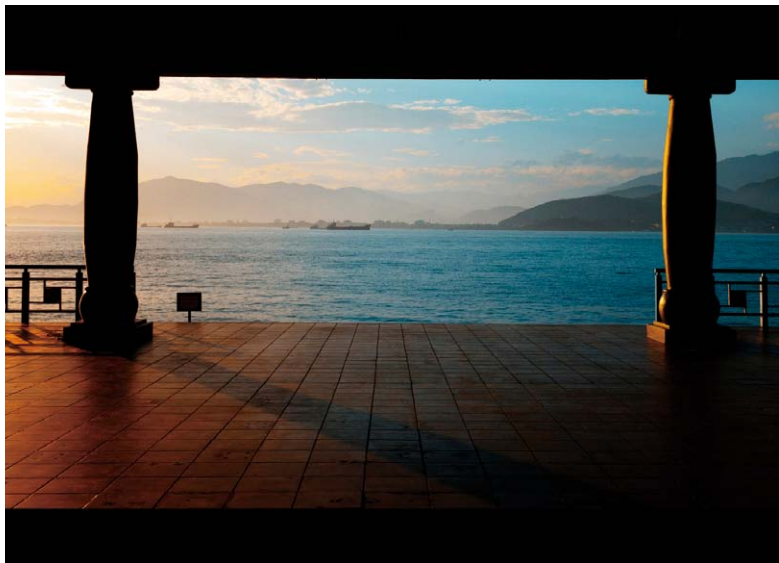
Chung Quoc Hung

天国は、人が亡くなった時にたどり着きたい理想的な世界だとされている。有名な作曲家ジム・スタインマンも、「Good Girls Go to Heaven (Bad Girls Go Everywhere)」[お嬢ちゃんは天国に(不良少女はどこへだって行ける)]と書いていた。最後に天国に行けるというのは、世間で良い行いをして過ごした結果であり、そこに悪は存在しないようだ。

私は「パラダイスへの恋」というテーマにいつも様々な感慨を与えられ、天国とも言えるベトナムの有名な観光地へ足を運び、写真を集めてきた。ニャチャンの夕焼け(写真上)、ファンランの夜明け(写真下)、ダイナムテーマパークの夕焼け(写真右)などだ。

自然景色の美しさと魅力に心が引き付けられ、このテーマに巻き込まれた。フリーランスのカメラマンとして、行ったそれぞれの場所、過ごしたその時々を思い出として保存したいと思う。

「天国は本当にあるのだろうか」と常に自分に問いかけ、そうであることを望みながら、良く生きようとがんばって毎日を送っている。



写真・文 / チュン・クオック・フン
ベトナム人フリーカメラマン。若者文化やポートレートを中心に作品を手掛ける。インテリア写真を専門とするゴー・ディン・チュック (Ngo Dinh Truc) 氏に師事。
<http://chungquochung.com>

